

目標達成計画

作成日：平成 22 年 5 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	企業理念、ホーム理念を事務所内に掲示しているが、地域密着型サービスの理念になっていなかった。	地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を職員全員で考え、地域の中で支えて行けるようにする。	理念の意味を再認識し、地域の方やご家族様にも家族会、運営推進会議等で、ご協力を得ながら、事業所としての方向性を説明し、理解して頂く。	3ヶ月
2	60	ご入居者様の戸外の行きたいところへ出かけられていない時がある。(天気の良い日は、毎朝散歩に出かけている)	ご入居者様が日々、穏やかに暮らせるよう、買い物等に一緒に出かける事が、出来るようにする。	ご入居者様と一緒に時間を過ごす事が出来るように、業務内容をスタッフで分担し、ホーム会議等で話し合う。また、ご家族様にもご協力を得て、ホームでは対応できない部分をお願いする。	3ヶ月
3	64	ボランティアの方や、地域の方にも来訪して頂いているが、幼稚園児らの子供の訪問が少ない。	地域の子供(園児、小学生)との交流を図る。(面会時や散歩をしている時に、幼い子供を見かけると、ご入居様は穏やかな表情をされ、癒されています。定期的な交流を図れるようにする。)	幼稚園や保育所にお申し、園児との交流が図れるように、演奏会や福祉の体験として、訪問して頂いたり、こちらからも運動会の応援や、園児達の為に、役に立つ事があれば、参加させて頂きたい。	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。